



令和6年度

第46回 全国中学校軟式野球大会

「～君の憧れ 君の努力 その全てを北信越に～」

修徳中(東京)、桜中(秋田)堂々の3位！！

～接戦をものにし、準優勝まで勝ち上がったチーム力が光る～

8月22日、敦賀市総合運動公園野球場と丹南総合公園野球場で準決勝が行われました。

敦賀市総合運動公園野球場では、関東ブロック代表の修徳中学校と北信越ブロック代表の佐久長聖中学校の試合が行われ、激闘の末、修徳中がわずかに力及ばず3-4という結果で3位に終わりました。「全員野球」というスローガンを掲げ、1回戦は岐阜市立長森中(岐阜)に8-1の6回コールド、2回戦は三次市立十日市中に8回タイブレークを制し2-0、続く、準々決勝は明豊中(大分)に4-3と接戦を制し勝利を収めてきました。厚い投手陣の継投とチャンスをものにする攻撃で勝ち上がり、レベルの高い野球を全国で発揮しました。

また、東北ブロック代表の秋田市立桜中学校と四国ブロック代表の高知中学校の試合が行われ、桜中は1-2で敗れたものの3位に輝きました。ここまで、エースを中心に粘り強く戦い接戦を勝ち抜いてきました。今大会は2回戦からの登場となり、2回戦はさいたま市立与野東中(埼玉)に3-0、続く準々決勝は東海大静岡翔洋中(静岡)に2-1と、接戦を制し勝利を収めてきました。準決勝でも最後までチームの持ち味である「笑顔」を忘れることなく全力プレーし、スタンドに多くの感動を届けました。

《第3位 修徳中学校(東京都)》



《第3位 桜中学校(秋田県)》

